

# 東っ子

甲府一  
明るい  
東小学校

5月号

## 無限の可能性 笛の演奏家の話から

何年か前に小俣さんという笛の演奏家とお話をする機会がありました。彼の話で、「自然の木の実や葉、枝など何でも音が出る。縦に吹いたり、横に吹いたり、角度を変えることで様々な違う音が無限に出せる。」ということを教えていただきました。

子どもの教育も全く同じではないかと考えます。角度や見方を変えることにより、子ども達の可能性は無限に広がります。私達教師も、一人ひとりの子どもをいろいろな角度から見、広げていく指導をしなければならぬことを改めて感じさせられました。



## 発想転換 子どもの見方

生きていけると、つらいことも悲しいことも、うれしいこともあります。しかし、人間は考え方や気持ちの持ち方によって様々な困難を乗り越えることが可能になります。我が子を見て、「どうしてそんなことができないのよ」と言ってしまうことがあります。子どもは「ここまではできるよ」と、長所や良いところを引き出せるようにポジティブな考え方をしていくことが大切ではないでしょうか。

そのために、発想転換をして、子どもを見てはどうでしようか。否定したり抑制したりするのではなく、愛情を示して安心感を与え、子どもが安心して理解しながら、教え導いていくようにしようか。



- ① 落ち着きがない子 ( )
  - ② 多動の子 ( )
  - ③ 動作が遅い子 ( )
  - ④ せっかちな子 ( )
  - ⑤ あきつぼいな子 ( )
  - ⑥ おしゃべりな子 ( )
  - ⑦ しゃべりな子 ( )
  - ⑧ 無口な子 ( )
  - ⑨ くよくよする子 ( )
  - ⑩ 気が弱い子 ( )
  - ⑪ 臆病な子 ( )
  - ⑫ 気が小さい子 ( )
  - ⑬ 神経質な子 ( )
  - ⑭ 細かい子 ( )
  - ⑮ 泣き虫な子 ( )
  - ⑯ 甘えが強い子 ( )
  - ⑰ わがままな子 ( )
  - ⑱ 強情な子 ( )
  - ⑳ 忘れ物が多い子 ( )
- ※ ( ) にはどんなことばを入れましたか？私の考えは次号に掲載します。

さて、実際に考えてみて下さい。次の①～⑱の子どもに対してどのような言葉をかけてしますか？( )に入れてご自分の言葉を考えてみてください。

## 教えるよ東小 一・二年生学校探検



「一年生に東小学校のいろいろな教室を教えてあげよう。」と、二年生が一年生に「学校探検」が行われました。十二箇所のスタート地点から出発して校長室にも探検で訪れてくれました。私も耳を澄まして聞いています。「ここは、印刷室です。先生達が印刷をしたりコピーをしたりします。」色画用紙やチョークも置いてあります。「という、とても上手な説明が聞こえてきました。」

二年生が先導役となり、部屋の中を見るときにはあいさつをしてとても礼儀正しかったです。何よりも、二年生はとても優しく親切で、探検後も一年生の教室まで送ってあげていました。

## 児童総会 『つなぐ』をテーマに



五月十八日(水)の二・三校時に体育館で児童総会が行われました。今回は「つなぐ」をテーマに、今年度の総会では、六年生が中心となり、議案書の作成や代表委員会の説明・会場準備等を行いました。また、三年生から六年生の各学級では、事前に議案書をもとに、東小学校をよりよい学校にするためにどうしたらよいかを熱心に話し合いました。

総会当日は児童会活動を盛り上げようと、多くの建設的な意見や要望が出されました。児童会本部役員や各委員長もすっかり受け答えをしました。

ぜひ、活動テーマ『つなぐ』のもと、東小の伝統を大切にしながら、みんなの心をつなにして、みんなの手をつなぎ、「甲府一明るい学校」を目指してください。

平成28年5月20日（金）甲府市立東小学校だより

⑦でしゃばり⇒（ ） ⑧無口⇒（ ） ⑨くよくよする⇒（ ）

⑩気が弱い⇒（ ） ⑪臆病⇒（ ） ⑫気が小さい⇒（ ）

⑬神経質⇒（ ） ⑭細かい⇒（ ） ⑮泣き虫⇒（ ）

⑯甘えが強い⇒（ ） ⑰わがまま⇒（ ） ⑱強情⇒（ ）

⑲忘れ物が多い⇒（ ）

※（ ）にはどんなことばを入れましたか？私の考えは次号に掲載します。